

清川メッキ工業株式会社



ナノめっき接合技術で
電子部品を電極めっき

福井県
福井市和田中1-4-14

1968年(昭和43年)設立
TEL 0776-23-2912

<http://www.kiyokawa.co.jp>

代表取締役
清川 忠

ナノレベルのめっき接合技術を活かして、小型化する電子部品の接合に取り組む。携帯電話用チップ型電子部品の電極めっきでは、国内トップシェアを誇る。

めっき業者の挑戦

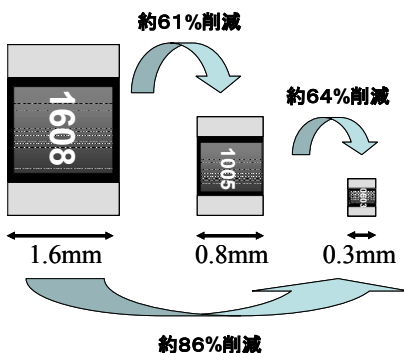
小型化する電子部品の接合は、ナノ制御された接合技術が求められている。このナノオーダーの接合に挑戦しているめっき業者が福井県にある。清川メッキ工業株式会社は「めっき屋は技術が命」の考えで、0.7ミクロン粉体へのめっき、超撥水めっき、無電解ニッケルめっきにおける鉛フリーの確立など、最先端の技術開発に取り組んできた。

携帯電話用チップ型電子部品の電極めっきでは国内トップシェア

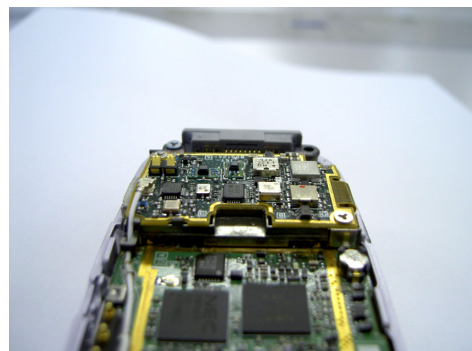
新しいもの好きでチャレンジ精神にあふれる清川社長は、常に新しい技術開発に取り組みを続け、携帯電話用チップ型電子部品(0603チップ(0.6mm×0.3mm))の電極めっきでは、国内トップシェアを誇る。

電子部品の小型化・省力化に不可欠な「ナノめっき」接合技術、CO2削減の鍵にもなる

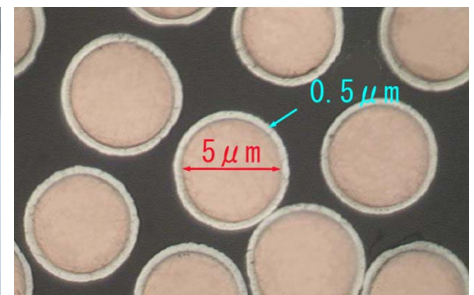
同社の「ナノめっき」接合技術は、電子部品の小型化や軽量化、省電力化にとって不可欠な技術である。また、環境問題に関しても、CO2削減技術等の開発において重要な役割を果たすものである。同社のこうした取り組みの結果、2005年には第1回ものづくり日本大賞特別賞を受賞している。



チップ部品実装面積の削減率



携帯電話内部の写真



粉体めっき
断面CCD写真